



2009年9月5日（土曜日）午後2時から、浦添市の国立劇場おきなわにて、健康おきなわ21推進イベント「大人も子供もいっしょに楽しく学べる健康イベント」が開催されました。

天候は晴天に恵まれ、開場前から沢山の子供達が大好きなマブヤーを目当てにかけつけてくれました。入館前に、インフルエンザ対策用に設置されたアルコールで消毒、マスク着用で来場される方も大勢いらっしゃいました。

当初は満席の予約をいただいておりますが、インフルエンザの影響のためか、ほぼ2割の方がキャンセルされ、実際の入場者数は360名。それでも1階席はほぼ満席で、親子連れの皆様で賑わいました。



親子連れを中心に1階はほぼ満席。



フロアに掲示された健康情報にも関心が高く、設置されたチラシなどを持ち帰る親子連れの姿も目立った。



イベントの司会進行は川満しえんしえー



川満しえんしえーと伊是名カエさんとのトークセッション

イベントの司会進行は、昨年の推進大会でもご活躍いただいた川満しえんしえーこと、川満聡さん。ユーモアたっぷりのおしゃべりだけではなく、管理栄養士の伊是名カエさんとの健康対談では、健康にこだわる川満しえんしえーならではのエピソードを披露いただきました。

「沖縄はイキイキ食材の宝島」と題したトークショーでは、生活習慣を見直すための基本として、食事の大切さを語っていただきました。食事療法で病気を克服した経験をもつ川満しえんしえーの体験談を交えながら、健康的なダイエットの方法など、管理栄養士としての貴重なアドバイスをいただきました。

トークショーの次は、いよいよ子ども達お待ちかねの、琉神マブヤーショー。その前に、健康運動指導士会の皆様による、リズム体操を紹介いただきました。

軽快な音楽にあわせて踊るリズム体操は、子ども達でも簡単にできるとあって、会場の親子連れも一緒に楽しんでいただきました。



健康運動指導士会によるリズム体操





イベントのハイライトを飾ったのは、琉神マブヤーショー。健康イベントのために、オリジナルの台本を作っただき、メタボ問題から生活習慣といったテーマを織り交ぜながら、子ども達にも分かりやすい内容で約30分のショーが繰り広げられました。

オニヒトデービルが客席に飛び込むと、あまりの怖さに泣き出す子どももいたり、憧れのヒーロー、マブヤーが舞台に登場すると、黄色い歓声があがったり。会場はショーの世界に引き込まれたる子ども達の熱気に包まれていました。そして、「きちんとご飯を食べること、でも甘いものは食べ過ぎないように」とマブヤーからのメッセージにうなづく子ども達。

最後は、悪役達もマブヤーも一緒になって、マブヤーダンスを披露。そして、フィナーレでは、今日登場いただいた管理栄養士の伊是名カエさんはじめ、出演者全員で「チャーがんじゅーおきなわ」のシュプレヒコールを力強く唱和して、無事終演となりました。

